



多摩市立瓜生小学校

学校だより

平成29年度 第5号

平成29年 7月20日

「ど根性ひまわり」のように元気で輝く夏休みを！

校長 吉田 正行

蝉が鳴き出し、夏本番が近くなりました。30度を超える暑い日が多い中、夏休みを控えた瓜生小学校の子供たちの顔はみんな嬉しそうに輝いています。

現在、瓜生小学校では児童委員を中心に「ひまわりのように上を向こう！プロジェクト」に取り組んでいます。内容は「ど根性ひまわり7世」（2011年8月、東日本大震災のがれきの中に咲いた一輪のひまわりを継続して育てた7代目）の種を全校231人が育て、花を咲かせようというものです。先日、各自が種から育てた苗を花壇に移植しました。プロジェクトの目的は①東日本大震災を忘れない②へこたれずに頑張る気持ちを育てる③いじめをなくし楽しい学校にする④命を大切にするという4つです。夏休み後半に咲き揃うひまわりの姿を楽しみに世話をしたいと思います。夏休み中の水やりや世話は児童だけ



でなく、お花倶楽部や瓜生ひろばの方々にもお手伝いいただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日1学期の終業式を迎え、いよいよ明日から待ちに待った夏休みが始まります。子供たちにとって42日間という長い休みは、日頃学校ではできないような体験をする絶好の機会です。また、地域を見つめなおし、お祭りや行事に参加することなどによって地域に対する愛着が深まります。ぜひ、いろいろなことに積極的に挑戦し、ひとまわりもふたまわりも成長して2学期を迎えてほしいと思います。

安全で充実した夏休みにするためには、交通事故や水の事故、不審者等に十分注意しなければなりません。

さらに夏休みの間は、生活のリズムが崩れてしまいがちです。夜更かしによる睡眠不足が原因で体調を崩すこともあります。病気やけがの予防を心がけて、42日間を有意義に過ごさせてください。7月末と8月末には、生活習慣の振り返りを親子で行い、カードに記入をして9月の始業式の日に各担任まで提出をお願いします。



ど根性ひまわり7世を植える子供たちと約250本のひまわり。開花が楽しみ！

- ＜挨拶・返事＞ 自分から気持ちよい挨拶や返事をしましょう。
- ＜優しい言葉＞ 優しく心が温まる言葉づかいで話しましょう。
- ＜学習・読書＞ 家庭での学習や読書の時間を決めて取り組みましょう。
- ＜親切的な行動＞ 親切的な行動、助け合いを毎日欠かさず実行しましょう。



最後になりましたが、この1学期間、保護者・地域の皆様には本校の教育活動に対して多大なご支援をいただいたお蔭で、子供たちも元気で充実した学校生活を送ることができました。本当にありがとうございました。9月1日の始業式には、元気いっぱいの子供たちの顔が全員揃うことを楽しみにしております。